

「どうする？教えて！病院選びのポイントアンケート 2020」

Q1. 不妊・不育症治療を始める際に、治療の情報はどのように探しましたか？【必ず回答（複数選択）】

*よろしければ具体的な名称等もご記入ください。

- 1:不妊・不育症情報に関するウェブサイト *ウェブサイト名
- 2:不妊・不育症に関する雑誌や書籍 *雑誌・書籍名
- 3:病院のウェブサイト
- 4:不妊・不育症治療をしている家族・知人等からの口コミ情報
- 5:家族や知人等からの情報
- 6:他の医療機関からの紹介
- 7:不妊・不育症当事者の SNS (ブログ・ツイッター・インスタグラム・Facebook) など *ブログ・アカウント名
- 8:不妊当事者団体の患者会やおしゃべり会など *団体名
- 9:その他*具体的に

Q2. 病院を選ぶうえで、どのような情報が知りたいですか？【必ず回答（複数選択）】

- 1:医師や病院の知名度
- 2:実際の患者の声・評判(口コミ)
- 3:医療機関の審査を受けているか
(※)日本生殖補助医療標準化機関(JISART)が行なっている施設認定審査など
- 4:治療成績
- 5:治療方針
- 6:治療内容やその方法
- 7:受けられる検査項目
- 8:医師やスタッフのプロフィール
- 9:病院施設の雰囲気
- 10:プライバシーへの配慮があるか
- 11:担当医の指名制度の有無
- 12:担当医が固定かどうか
- 13:治療費用
- 14:診療日・診療時間
- 15:交通の便
- 16:混雑具合
- 17:Web やアプリで問い合わせができるか
- 18:Web やアプリで予約ができるか
- 19:決済手段(現金払い/クレジットカード/振込など)
- 20:子どもを連れていけるかどうか
- 21:具体的な通院スケジュール例
- 22:その他

Q3. 現在通っている(もしくは、今までに通った)病院についてお聞かせください。【必ず回答(複数選択)】

- 1:産婦人科一般 総合病院・大学病院
- 2:産婦人科一般 クリニック・診療所・医院
- 3:婦人科一般 総合病院・大学病院
- 4:婦人科一般 クリニック・診療所・医院
- 5:不妊治療外来 総合病院・大学病院
- 6:不妊治療専門 クリニック・診療所・医院
- 7:不育症治療外来 総合病院・大学病院
- 8:不育症治療専門 クリニック・診療所・医院
- 9:男性不妊治療外来 総合病院・大学病院
- 10:男性不妊治療専門 クリニック・診療所・医院
- 11:その他

Q4. これまでに(今現在も含め)病院を選ぶ際、重視したことは何ですか? 【必ず回答(複数選択)】

- 1:知名度
- 2:評判(口コミ)がよいから
- 3:紹介されたから(誰に)
- 4:治療実績が良いから
- 5:治療方針が自分にあっていそうだから
- 6:男性不妊も扱っているから
- 7:不育症も扱っているから
- 8:産科もあるから
- 9:医師が信頼できそうだから
- 10:スタッフが親切そうだから
- 11:病院の雰囲気がよさそうだから
- 12:プライバシーに配慮がありそうだから
- 13:担当医を指名できるから
- 14:担当医が固定だから
- 15:治療費用が適切だから
- 16:治療費用が安いから
- 17:通いやすい診療時間だから
- 18:通いやすい場所だから
- 19:待ち時間が短いから
- 20:Web やアプリで問い合わせができるから
- 21:Web やアプリで予約ができるから
- 22:決済手段が便利だったから(クレジットカード/振込など)
- 23:その他

Q5. 不妊治療や不育治療の病院を選ぶうえで、迷った経験はありますか？【必ず回答(1つ選択)】

- 1: すごくある
- 2: 少しある
- 3: どちらでもない
- 4: あまりない
- 5: まったくない

Q6. Q5 の「迷った」あるいは「迷わなかった」理由は何ですか？ よろしければぜひ教えてください。

Q7. 現在通院している(もしくは最後に通った)病院に満足していますか？【必ず回答(1つ選択)】

- 1: とても満足
- 2: やや満足
- 3: 普通
- 4: やや不満
- 5: とても不満

Q8. 現在通院している(あるいは最後に通院した)病院についてお答えください。どんなところに満足しています(いました)か？【必ず回答(1つ選択)】

1: とても満足 2: やや満足 3: どちらでもない 4: やや不満 5: とても不満 6: 該当なし

- 1: 医師の対応(話しやすい・相談しやすい・十分な説明が受けられるなど)
- 2: 医師の技術が優れている
- 3: 看護師の対応(話しやすい・相談しやすい・十分な説明が受けられるなど)
- 4: 胚培養士の対応(話しやすい・相談しやすい・十分な説明が受けられるなど)
- 5: 胚培養士の技術が優れている
- 6: 受付や事務スタッフの対応(話しやすい・相談しやすい・十分な説明が受けられるなど)
- 7: カウンセラーの対応(話しやすい・相談しやすい・十分な説明が受けられるなど)
- 8: 治療成績の良さ
- 9: 待ち時間の長さ
- 10: 治療費が納得できる金額
- 11: 通いやすい診療時間(早朝／夜遅く／土日でも診療可能など)
- 12: 妊婦さんや子どもと待合室で一緒にならない
- 13: 待ち時間に外出が可能
- 14: プライバシーに配慮している
- 15: 院内が清潔で居心地がよいから
- 16: 高度な治療ができ、技術が優れている
- 17: パートナーと通いやすい・配慮がある
- 18: 治療技術に期待している

- 19: 治療結果への期待感がある
- 20: 自宅や職場から通いやすい場所だから通いやすい
- 21: 完全予約制で待ち時間が少ない
- 22: 病院の待合スペースで仕事ができる環境がある
- 23: 子どもを連れていける

Q9. これまでに、医師はじめスタッフの対応で「こんなに嬉しいことがあった」ということがあれば、差し支えない範囲で、ぜひ具体的にお教えてください。

Q10. これまでに、医師はじめスタッフの対応で「嫌だなあ」「困った」「悲しい」ということがあれば、差し支えない範囲で具体的にお教えてください。

Q11. これまでに転院したことはありますか？複数の病院を並行して受診している方は、転院に該当すると仮定してお答えください。【必ず回答(1つ選択)】

- 1: ある (これまでに転院した回数: 回)
- 2: ない
- 3: 検討したことはある
- 4: 現在検討中

Q12. * 転院したことのある方、検討した(している)方にお聞きします。

転院を考えた際に、情報はどのように探しましたか？

よろしければ具体的な名称等もご記入ください。【必ず回答(複数選択)】

- 1: 不妊・不育症に関するウェブサイト *ウェブサイト名
- 2: 不妊・不育症に関する雑誌や書籍 *雑誌・書籍名
- 3: その病院のウェブサイト
- 4: 不妊・不育症治療をしている家族・知人等からの口コミ情報
- 5: 家族や知人等などからの情報
- 6: 他の医療機関からの紹介
- 7: 不妊・不育症当事者のブログ・SNS・ツイッターなど *ブログ・アカウント名
- 8: 不妊当事者団体の患者会やおしゃべり会など *団体名
- 9: その他

Q13. 転院する前の病院についてお聞かせください。【必ず回答(複数選択)】

- 1: 産婦人科一般 総合病院・大学病院
- 2: 産婦人科一般 クリニック・診療所・医院
- 3: 婦人科一般 総合病院・大学病院
- 4: 婦人科一般 クリニック・診療所・医院
- 5: 不妊治療外来 総合病院・大学病院
- 6: 不妊治療専門 クリニック・診療所・医院

- 7:不育症治療外来 総合病院・大学病院
- 8:不育症治療専門 クリニック・診療所・医院
- 9:男性不妊治療外来 総合病院・大学病院
- 10:男性不妊治療専門 クリニック・診療所・医院
- 11:その他

Q14. *転院したことのある(または考えたことのある)方にお聞きします。

病院に通ってから、どのくらいの通院期間で転院を考えましたか？【必ず回答(1つ選択)】

1:半年以内 2:半年～1年未満 3:1年～2年未満 4:2年～3年未満 5:3年以上 6:あてはまるものはない

- 1 軒目から2 軒目
- 2 軒目から3 軒目
- 3 軒目から4 軒目

Q15. 転院した際の年齢についてお聞かせください 【必ず回答(1つ選択)】

1:24歳未満 2:25歳～29歳 3:30歳～34歳 4:35歳～39歳 5:40歳～44歳 6:45歳以上 7:あてはまるものはない

- 1 回目
- 2 回目
- 3 回目
- 4 回目以降

Q16. *転院したことのある(または考えたことのある)方にお聞きします。

転院した(考えた)理由は何ですか？【必ず回答(複数選択)】

- 1:妊娠しなかったから
- 2:他の病院の評判を聞いたから
- 3:医師の対応がよくなかったから
- 4:看護師の対応がよくなかったから
- 5:培養士の対応がよくなかったから
- 6:カウンセラーの対応がよくなかったから
- 7:受付や事務スタッフの対応がよくなかったから
- 8:治療金額が高額だったから
- 9:待ち時間が長かったから
- 10:自宅や職場から通いづらかったから
- 11:通院日によって医師が変わったから
- 12:通いやすい診療時間ではなかったから(早朝/夜遅く/土日祝などは診療していないなど)
- 13:妊婦さんや子ども連れと同じ待合室だったから

- 14: プライバシーの配慮が欠けていたから
- 15: ここではやっていない検査／治療を受けたかったから
- 16: 医師から別の病院を紹介されたから
- 17: 子どもを連れていけないから
- 18: その他、転院したときのエピソードがありましたらご自由にお書きください。

Q17. 転院された場合、病院を選ぶうえで重視するポイントや内容は変わりましたか？【必ず回答(1つ選択)】

- 1: はい
- 2: いいえ

Q18. 転院された際、紹介状は書いてもらいましたか？【必ず回答(1つ選択)】

- 1: はい
- 2: いいえ

Q19. 転院したとき、なんらかのデメリットを感じたことはありますか？【必ず回答(1つ選択)】

- 1: 感じた
- 2: 感じなかった

Q20. デメリットを感じた方にお聞きします。あなたが感じたデメリットは何ですか？

【必ず回答(複数選択)】

- 1: 検査の重複
- 2: 待ち時間の長さ
- 3: 通院距離の長さ
- 4: 高額になった医療費
- 5: その他

Q21. 不妊・不育症治療を続ける限り、今後も現在の病院に通院したいと思いますか？現在は不妊・不育治療を行っていない方は、治療をしていた時の最後の病院についてお答えください。

【必ず回答(1つ選択)】

- 1: はい (よろしければ下にその理由をお書きください)
- 2: いいえ (よろしければ下にその理由をお書きください)
- 3: わからない (よろしければ下にその理由をお書きください)

Q22. 現在通院している病院を、不妊・不育症治療に関心のある方に紹介したいと思いますか？現在は不妊・不育治療を行っていない方は、治療をしていた時の最後の病院についてお答えください。

【必ず回答(1つ選択)】

- 1: はい その理由:
- 2: いいえ その理由:

3:わからない その理由:

Q23. これまで治療を受けてきて、ご自身が「納得して治療を受けている(受けてきた)」という意識はありますか? 【必ず回答(1つ選択)】

- 1:はい
- 2:いいえ
- 3:わからない

Q24. あなたにとって、納得できる治療のために、求めたい治療環境はどのようなものですか?

【必ず回答(複数選択)】

- 1:治療や検査についてわかりやすい説明があること
- 2:医師の技術を信頼できること
- 3:胚培養士の技術を信頼できること
- 4:自分にあった治療方針を常に提案してくれること
- 5:医師やスタッフが親身になって治療にあたってくれること
- 6:必要な時にカウンセリング等が受けられること
- 7:治療の選択肢があり、それを選ぶ権利が患者にあること
- 8:必要な時に質問や相談できるシステムがあること
- 9:その他

Q25. 不妊治療における妊娠率・出産率の日本産婦人科学会公表データについて 【必ず回答(1つ選択)】

- 1:見聞きしたことがあり、内容もよく理解している
- 2:見聞きしたことはあるが、よく理解してはいない
- 3:まったく知らない

Q26. 治療に取り組むにあたり、あなたが知りたいデータは何ですか? 【必ず回答(複数選択)】

- 1:年齢別の治療成績
- 2:クリニック別の治療成績
- 3:治療段階別の成績
- 4:その他

Q27. これまでの治療年数を教えてください。 【必ず回答(1つ選択)】

- 1:半年未満
- 2:半年～1年未満
- 3:1年～2年未満
- 4:2年～3年未満
- 5:3年～4年未満
- 6:4年～5年未満
- 7:5年～7年未満

8:7年～9年未満

9:10年以上

Q28. 通院を始めてからこれまでに支払った治療費の総額はおおよそいくらですか？ 治療費用には、薬剤や検査費用も加えて計算してください。転院した場合は、最初の病院に通い始めてから現在の病院までの、すべての金額でお答えください。 【必ず回答(1つ選択)】

1:10万円未満

2:10万～50万円未満

3:50万円～100万円未満

4:100万～200万円未満

5:200万～300万円未満

6:300万～400万円未満

7:400万～500万円未満

8:500万～600万円未満

9:600万～700万円未満

10:700万～800万円未満

11:800万～900万円未満

12:900万～1000万円未満

13:1000万円以上

14:わからない

Q29. 現在の治療内容を教えてください。 【必ず回答(1つ選択)】

1:検査のみ

2:タイミング療法

3:人工授精

4:体外授精

5:顕微授精

6:不育症

7:精子回収術

8:治療を休んでいる

9:治療は終了し、挙児に至った

10:治療は終了し、養子や里子を迎えた

11:治療は終了し、子どもはいない

12:その他

Q30. お仕事の状況を教えてください。複数のお仕事をされている場合は、メインのお仕事についてお答えください。 【必ず回答(1つ選択)】

1:正社員・正職員(総合職)

2:正社員・正職員(一般職)

- 3:正社員・正職員(技能:技術職)
- 4:正社員・正職員(専門職)
- 5:正社員・正職員(その他)
- 6:嘱託・契約職員
- 7:派遣社員
- 8:パート・アルバイト
- 9:会社役員
- 10:日雇い
- 11:自営業
- 12:自営業の手伝い
- 13:個人業務請負
- 14:内職
- 15:就業していない
- 16:その他

Q31. このアンケートはどこで知りましたか？【必ず回答(1つ選択)】

- 1:Twitter(どなたのか、教えてください)
- 2:Facebook(どなたのか、教えてください)
- 3:ブログ(どなたのか、教えてください)
- 4:おしえて！ 不妊ナビ
- 5:子宝ねっと
- 6:妊娠しやすいカラダづくり
- 7:赤☆ネット(ブログ)
- 8:Fine のウェブサイトをいつもチェックしていて見つけた
- 9:Fine の Twitter
- 10:Fine の Facebook
- 11:Fine のブログ
- 12:不妊治療のクリニック・病院・医院・関係施設や機関などなど(どちらか教えてください)

Q32. 日頃、不妊や不育、治療に対して、あなたが思っていることを、何でも自由にお書きください。

- 不妊や不妊治療に対して
- 不育や不育治療に対して
- 公的な助成に対して
- Fine に対して
- 上記以外に対して

Q33. Fine のアンケートに回答するのは初めてですか？【必ず回答(1つ選択)】

- 1:はい

- 2:いいえ
- 3:わからない

Q34. 「妊娠率」について

妊娠率を計算する際、分子となる妊娠数は下記のどれだと思いますか？ 【必ず回答(1つ選択)】

- 1:陽性反応が出た人の数
- 2:陽性反応が出た治療数(周期数)
- 3:胎囊が見えた人の数
- 4:胎囊が見えた治療数(周期数)
- 5:心拍が聞こえた人の数
- 6:心拍が聞こえた治療数(周期数)
- 7:わからない

Q35. 妊娠率を計算する際、母数となるのは下記のどれだと思いますか？ 【必ず回答(1つ選択)】

- 1:胚移植をした人の数
- 2:胚移植した治療数
- 3:採卵した人の数
- 4:採卵した周期数
- 5:治療を始めた人の数
- 6:治療を始めた周期数
- 7:わからない

【解説】

日本産婦人科学会登録機関の調査では、妊娠の定義を「胎囊確認」としていますが、個別医療機関の実績データでは妊娠判定の基準をどこにおいているか明示のないケースもあります。

また、妊娠率には様々な表現があり、よく使われるものには以下が挙げられます。

- ① 対患者妊娠率・・・患者数が母数です。
- ② 対治療周期妊娠率・・・ART の計画をたて卵胞刺激まで行った周期が母数です。
- ③ 対採卵周期妊娠率・・・採卵を受けた周期が母数。卵巣の反応不良で採卵を中止したケースは除外されています。
- ④ 対胚移植周期妊娠率・・・胚移植を受けた周期が母数です。新鮮胚移植周期や凍結胚移植周期妊娠率といった表現をされることがあります。

つまり、一言で妊娠率と言っても『妊娠の定義』や『何を母数にするか』でその値は変動します。

治療実績データをご覧になる際には、ご自身の知りたいデータと前提条件が揃っているかも確認なさってみてください。

【基本情報】

Q.性別【必ず回答(1つ選択)】

- ・男性
- ・女性

Q.年齢【必ず回答(1つ選択)】

- ・～19 歳
- ・20～24 歳
- ・25～29 歳
- ・30～34 歳
- ・35～39 歳
- ・40～44 歳
- ・45～49 歳
- ・50～54 歳
- ・55～59 歳
- ・60～64 歳
- ・65～69 歳
- ・70 歳～

Q.都道府県【必ず回答(1つ選択)】

ご協力ありがとうございました。